Course number	U-LAS26 20002 SJ48		
Course title (and course title in English)	スペイン語II B S2151,S2152,S2153,S2154 Intermediate Spanish IIB	Instructor's name, job title, and department of affiliation	Institute for Liberal Arts and Sciences Professor,TSUKAHARA NOBUYUKI Part-time Lecturer,NAGANAWA YUYA Part-time Lecturer,KOMAMURA SACHI

Group	Languages	Field(Classification)	

Language of instruction	Japanese	Old group	Group C	Number of credits	2

Number of weekly time blocks	1	Class style	Seminar (Foreign language) (Face-to-face course)	Year/semesters	2024・Second semester

Days and periods	Tue.4/Wed.4/Wed.5/ Thu.3	Target year	2nd year students or above	Eligible students	For all majors

[Overview and purpose of the course]

共通・教養科目としてのスペイン語コースの目的は、スペイン語学習を通じて、現代世界の中での自分の位置を確認することです。

「教養」とは、世界における自分の位置を知るための地図です。学習を通じて各自が作り上げていく「教養」地図の一部を、スペイン語学習を通じて構成していきます。また、地図だけがあっても、現在地がわかっていなければ、人生の道のりを考えることができません。現在地をつかむため、スペイン語圏の社会や文化を参照しつつ、自分という存在を社会的に認識するという作業も行います。スペイン語圏は地理的に広範囲にまたがると同時に、内部に大きな文化的・言語的・社会的・歴史的多様性を抱えています。したがって、自分という存在を相対化するために適切な「なにか」がみつかる可能性も比較的高いと言えるでしょう。そうした特徴を活用しつつ、「教養」地図に自分の現在地を書き込み、自分の将来についても考えてみましょう。

本コースでは最終期のまとめとして、新聞記事を主とする実際のテキストを対象とし、そこから情報を得る訓練を行います。

[Course objectives]

①スペイン語圏の文化や社会に関する知識を獲得する
②スペイン語圏の文化や社会に関して思慮する
③文化の伝達媒体であると同時に文化それ自体でもあるスペイン語を学習する
④ローカルな存在としての自己とグローバル世界を結びつけて考えられるようになる

[Course schedule and contents)]

（授業回.文法テーマ）
01. オリエンテーション
02. 動詞の非人称形（テキストL9）
03. 直説法の単純時制（テキストL10）
04. テキスト読解（１）国際面の記事から
05. 直説法の複合時制・接続法の時制（テキストL11）
06. 直説法と接続法の選択（１）：名詞節・名詞修飾節・単文（テキストL12）
07. テキスト読解（２）文化面の記事から
08. 直説法と接続法の選択（２）：関係節・si条件文・副詞節（テキストL13）
09. 時制の一致と話法転換（テキストL14）
10. テキスト読解（３）政治面の記事から
11. 直説法と接続法の選択：補足（テキスト 文法補足I）

Continue to スペイン語II B S2151,S2152,S2153,S2154(2)↓↓↓

スペイン語IIB S2151,S2152,S2153,S2154(2)

12. **テキスト読解（４）経済面の記事から**
13. **語順・強調表現（テキスト 文法補足II）**
14. **総復習**
15. **期末試験**
16. **フィードバック**

[Course requirements]

Refer to "Handbook of Liberal Arts and General Education Courses".

[Evaluation methods and policy]

授業期間内課題：50%
期末試験　　：50%

[Textbooks]

宮本・辻井『中級スペイン語文法-ミニ会話付-』（朝日出版社）ISBN:978-4-255-55054-1
オンライン課題は学習ポータルサイトで提供します。
https://esp-kyoto-u.com/
有効なアカウントを所持していない場合は、生協吉田ショップで利用権を購入した後、サイトに新規登録を行ってください。期末試験もサイト上で実施します。

[References, etc.]

（References, etc.）
上田博人『スペイン語文法ハンドブック』（研究社）ISBN:978-4-327-39420-2

（Related URL）

https://esp-kyoto-u.com/(**学習ポータルサイト：必ずチェックしてください**)

[Study outside of class (preparation and review)]

コース全体を通して予習は不可欠です。コース全体を通じて次の学習モデルを採用しており、これに適合した学習計画を立てる必要があります。
①テキストを予習し、疑問点を明らかにしておく
②授業を利用して疑問点を解消
③オンライン課題により②の成果を確認
④それでも疑問点が残った場合、次の授業で担当教員にフィードバックを求める

[Other information (office hours, etc.)]

・授業時は、ノートパソコンあるいはタブレットを持参してください。
・受講者には学習管理能力が必要となります。学習管理のために必要な作業を自分で判断し実行することが求められます。
・その他質問はスペイン語相談室、あるいはスペイン語サイトの連絡フォーム（https://esp-kyoto-u.com/contacto/**）で受け付けます。それ以外の経路での連絡はこちらに届きません。スペイン語相談室の開室スケジュールはスペイン語サイトで公開されます。**